

いよいよ今日から 2 学期です。

あの豪雨災害から 1 ヶ月半ほどがたちましたが、まだまだ、厳しい生活を強いられている皆さんもいると思います。学校ではここにいる皆さん、先生方全員が家族です。どうか今こそ「チーム野村」として、みんなで支え合いながら、2 学期を過ごしていきましょう。

さて、1 学期の終業式では、「地域のために一人一人ができることを考えよう」ということをお話しいたしました。この夏休み中も、多くの皆さんがボランティアに参加してくれました。本当にありがとうございます。また、先ほど、表彰を行いました。各部活動の大会、農業クラブや家庭クラブの発表大会などで、皆さんがおおいに力を発揮してくれたことを大変うれしく思います。特に相撲部のインターハイ全国 5 位やバレーボール部の全国ビーチバレーボール大会 5 位などは、野村高校の歴史に残る快挙です。この他にも情報ビジネス部やラグビー部も全国大会で大活躍してくれました。さらに、暑い中での補習授業や地域ファームステイなど、非常によくがんばってくれたと思います。

1 学期の終業式でもお話ししたように、私たちが地域のためにできること、しなければならないことは、野村高校生として、今自分にできることを精一杯することです。皆さんが精一杯、学校生活を充実させることは、もちろん自分自身のためでもあります。それは同時に、地域に元気や勇気を与えることにも繋がるのではないかと信じています。

2 学期には、体育祭、高校祭などの学校行事が盛りだくさんです。

今年の体育祭のテーマは、「勇猛果敢～今、この一瞬に感動を～」と聞いています。皆さん一人一人がこの体育祭に一生懸命取り組んでいくことが必ず感動につながり、そして地域にも元気を届けられるはずです。

学校行事は、生徒の皆さん自身が作り上げていくものです。先生たちは、皆さんを支援したり指導したりしますが、あくまでも主役は皆さんです。さらに、皆さんの中にあっても、リーダーの生徒だけが主役ではありません。どんな小さなことでもかまいません。全てのみなさんがそれぞれの行事の中で、自ら自分の役割を見つけ、それを一生懸命やることが「チーム野村」ではないかと思います。体育祭、高校祭等の学校行事はもちろん、日々の活動の中でも自分の果たすべきことを自ら見つけ、一人一人が輝いてもらいたいと思います。

このような行事の一方で、3 年生は、いよいよ進路を決定する極めて重要な時期を迎えます。来月から解禁となる就職試験に加え、大学や専門学校等の AO 入試や推薦入試もはじまります。ある意味で、人生を左右する大仕事です。思うようにいかないこともあるかも知れません。しかし、自分の将来に向かって必死に努力していく姿が、美しく輝かないはずはありません。最後の最後まで粘り抜いて、自分の進路を実現してください。

最後になりましたが、まだまだ豪雨災害の影響が続いています。困ったことや、気持ちしがしんどくなったりすることもあると思います。そんなときは、一人で悩まず、友だちや家族や先生に相談してください。

それでは、ここにいる皆さんと先生方全員が「チーム野村」として、2 学期も常に前を向いて進んでいくことをお願いして、式辞といたします。